

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	ビジネススキルⅠ	
科目基礎情報							
開設学科	声優・演劇科		コース名		開設期	前期	
対象年次	1 年次		科目区分	必修	時間数	15時間	
単位数	1 単位				授業形態	講義	
教科書/教材	教材で購入した「社会人の敬語とマナー」を使用。そのほか、必要に応じて参考資料を配布予定。						
担当教員情報							
担当教員	平野真悟・城田浩司・佐々木彩				実務経験の有無・職種	無	
学習目的							
この科目では、社会で生きていくために「社会に必要とされ、自立した一人の人間として生きる」能力である”人間力”を高めることを目的としている。社会人になるという自覚を持ち、自分で思考し判断、決断する力をつける。一般社会と同様に声優・俳優の業界でも必要な一般常識・礼儀・マナーを身につける。いち社会人として、声優・俳優として、魅力ある人間になる。							
到達目標							
人間力を高めるために「主体性」「協調性」「セルフマネジメント能力」を身につける。「主体性」自分の人生が他人事にならず自分自身の意思や判断で責任を持って行動できるようになる。「協調性」環境や考え方が違う仲間と、会話し共同作業をすることで相手の立場を考えて行動できる人材になる。「セルフマネジメント能力」自分は何をしないとやる気が出るのか、自分は何をしようと意欲が下がるのか、どうやって不調時を抜けるのか、どうやって高いモチベーションをキープするのかなど自分の性質を理解してコントロールする術を身につける。							
教育方法等							
授業概要	自分を理解するための「自己分析」を経て、アピールポイントを見出しプロフィールシートの作成につなげる。 グループワークを取り入れることで、コミュニケーションスキルを磨いて、協調性を高めていく。 教材を使用し、実用的な社会人の敬語とマナーを学ぶ。						
注意点	授業に出席するだけでなく、積極的な姿勢で取り組むこと。遅刻・欠席をしないこと。 受け身にならず、自分で考え、自分の意見をしっかり伝えること。分からないことは分からないままにしないこと。 以上を心掛ける。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	平常点	70%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	提出物	10%	提出物の内容について評価する				
	課題発表	10%	授業時間内に行う発表について評価する				
授業計画（1 回～1 5 回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1 回	自己紹介			クラスの中で自己紹介			
2 回	他己紹介（他人を知る）			役者を志す上で、周りの人間、他人に興味を持つ大事さを感じさせる			
3 回	シアターゲーム①			身体を使ったゲーム等で、集中力や信頼、反応等を意識させ、芝居人になる感覚を覚える			
4 回	シアターゲーム②			身体を使ったゲーム等で、集中力や信頼、反応等を意識させ、芝居人になる感覚を覚える			
5 回	自己分析			業界のオーディションにおける「自己PR」が今後あることも認識させる			
6 回	自己PR			自分の長所、業界の中で自分を売り込む、アピールポイントを探してみる			
7 回	ディベート①			自分の主張や考えの伝え方、協調性、考えの幅を広げる			
8 回	新聞の記事を読み、要約			読解力や時事ニュースへの関心を持たせる			
9 回	将来設計			自分の未来の将来設計をしてみる			
1 0 回	卒業時の自分への手紙作成			書いたら封をし、卒業時に本人へ渡す			
1 1 回	国語テスト			収録現場にて直前原稿読み等があることに触れ、現時点での漢字の読み書きなどチェック			
1 2 回	業界レクチャー			声優業界のしくみを知る			
1 3 回	プレゼンテーション			班に分かれ、ある映画や舞台の宣伝を行ってみる			
1 4 回	ディベート②			自分の主張や考えの伝え方、協調性、考えの幅を広げる			
1 5 回	まとめ			模擬オーディション			